

私のバセドウ病の発症理由と経過

子供の頃から慢性鼻炎。19歳から花粉症（アレルギー性鼻炎）。

38歳の時にバセドウ病を発症。その時は、大役を務めていて大きなストレスを感じていた。ストレスが生じると副腎皮質からコルチゾールなどストレスホルモンを分泌するので免疫力を低下させ、病気の引き金になるらしい。

50歳を過ぎた頃から、慢性胃炎がひどくなり、アレルギー性鼻炎も一年中マスクをかけなければならぬ程ひどくなった。52歳の時に、Youtubeで自己免疫疾患も治すグルテンフリー健康法を知り実践。バセドウ病もそれが原因と考えた。

それは、小麦抗体ができる、過剰な抗体活動により腸が炎症「腸もれ（リーキーガット）」し、全身で炎症が起こり、さらに血液で脳に運ばれると脳壁も破られ「脳もれ（リーキーブレン）」し、脳の免疫機能が過剰に活動し、神経細胞が殺され、慢性的脳内炎症により、脳が誤作動を起こすバセドウ病やリウマチなどの自己免疫疾患となるという考え方。

化学物質の怖さも知り、徐々に農薬野菜や食品添加物、塩素水道水などもなるべく摂らないようにした。結果、花粉症、アレルギー性鼻炎、軽い蓄膿症、慢性胃炎、慢性痔、慢性下痢、口呼吸、いびき、睡眠時無呼吸症候群、ひきやすかった風邪、足のむくみ、物忘れ、目の下のクマ、薄毛、鼻血、治りの遅い傷・あざ・腫れ、脱毛していた足のすね、足首にあった静脈瘤などが完治した。夢のように感じた。バセドウ病の薬はプロバジールを3錠飲んでしたが、15年間安定数値で減らしてもらえないので、勝手に3ヶ月に1錠ずつ減らして1錠にまで減薬した。

薄毛が劇的に治った11月頃から「これはバセドウ病も治った」と思い、頻繁な飲み忘れになった。ところが3月に動悸が始まり、甲状腺に痛みも出て再発した。あわてて薬を飲み始めたが、不調は二ヶ月ほど続き、また薄毛に戻った。しかし、その時の血液検査の数値は変わらず安定していたのは不思議だった。

その後、バセドウ病発症の別の理由がもう二つあることがわかった。

それは、小麦タンパクが甲状腺のタンパクと似ているため、小麦抗体が甲状腺を攻撃して機能低下になり、逆作用でバセドウになるということ。

そしてもう一つは、好物だった豆腐・納豆・枝豆の大豆フィチン酸が、甲状腺ホルモン生成に必要なミネラルを奪いイソフラボンが燃料のヨウ素を遮断し、作れなくさせ、その副作用として脳が甲状腺の機能を亢進させる刺激ホルモンを必要以上に分泌させるようになったという考え方。それに発酵していない大豆のレクチンは腸を荒らすらしいので摂取をやめてみた。

そして今年の正月、最有力と思われる新説を知った。ツイッターのバセドウ友達からの情報で、鳥取大学医学部の長田佳子教授が新しい発症理由を発表していることがわかった。それは、ストレスなどで免疫力が弱まると**EBウイルス**（ヘルペスウイルス）が増殖し、B細胞（Bリンパ球）に感染し、B細胞が暴走して自己抗体 TRAb（受容体抗体）を分泌し、甲状腺細胞膜の TSHレセプター（受容体）を刺激し続けることによって過剰に甲状腺ホルモンが分泌され続け、甲状腺の機能が亢進してしまうということ。

たしかに16歳の時に帯状疱疹（ヘルペス）で治療歴があるのでヘルペスウイルスは持っている。それに、小麦アレルギーにより免疫力を産み出す腸は慢性下痢で最悪の事態となっていた。そこにストレスが引き金となった。つじつまは合う。現在の私は、腸内環境はとていいと思うので、強い免疫にEBウイルスをやっつけてもらっているのかもしれない。薄くなり見るも無残だった髪の毛も11月頃から生え始め現在はフサフサに戻った。風邪らしい風邪も1年半前からひかずに体調はとていい。

薬は先生指定 3錠から半年ずつ減らして現在再び 1錠。血液数値は安定。今回は慎重に、2年間の食生活改善の努力を信じて、血液数値が変わらなければ半年後に 0.5錠にして、さらに半年したら断薬してみようと思っている。

とにかく腸が命なので、小麦や化学物質フリーの食生活と適度な運動で、高い免疫力を維持し続けてみる。(2018年1月)

EBウイルスについての参考サイト

Topological Life

1. 「甲状腺疾患(橋本病・バセドウ病)の原因と治し方・EBウイルスとの関係 & バセドウ病はEBウイルスによって発症・悪化する」

→ goo.gl/hvbLXD

2. EBV (EBウイルス) はバセドウ病の発症や増悪の最終因子となる & 自己免疫疾患の原因の一つはEBVである

～その①～

→ goo.gl/ZtViLa

3. EBV (EBウイルス) はバセドウ病の発症や増悪の最終因子となる & 自己免疫疾患の原因の一つはEBVである

～その②～

→ goo.gl/kGqe9H

4. EBウイルス(EBV: エプシュタイン・バール・ウイルス)について

→ goo.gl/bKxsAe